

資料編

西会津町総合計画

1 「西会津町総合計画」づくり

(1) 西会津町“ならでは”のつくりかた

本町で「総合計画」を作る時は、「西会津町まちづくり基本条例」の基本原則の考え方を踏まえながら、広く町民の参加を得て作ります。つまり、「町民みんなでつくる大切な計画」です。

<基本原則>

- ①主役は町民 ②町民参加 ③情報の共有 ④協働 ⑤男女共同参画

<町民参加のしくみ>

- ①検討組織の設置 ②審議会等委員の公募 ③町民懇談会の開催 ④意見公募

(2) 「西会津町総合計画（第5次）」づくりの組織体制

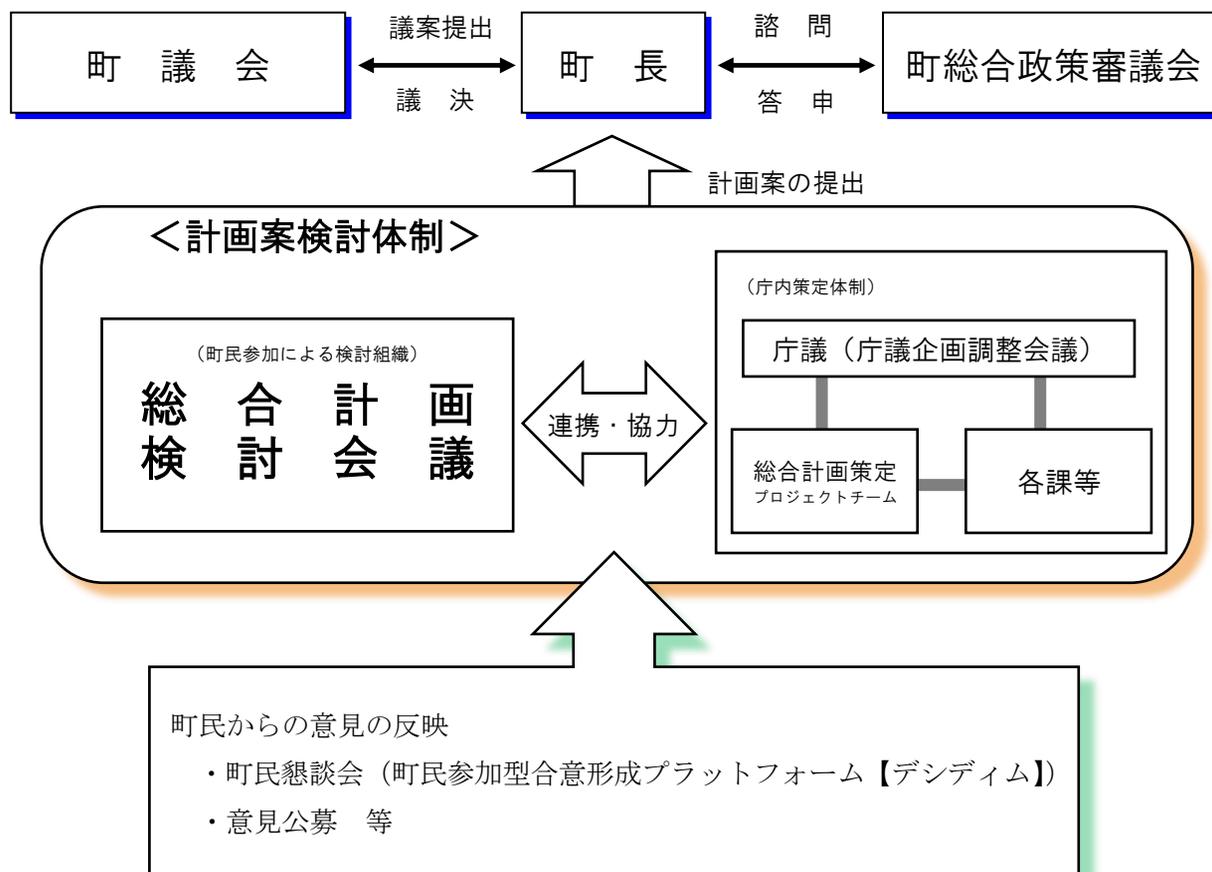
①総合計画検討会議（町民参加による検討組織）

検討委員は、商工団体や農業者団体などの各種団体及び識見を有する委員21名と公募委員4名の合計25名で組織しました。

②総合計画策定プロジェクトチーム（町職員による検討組織）

庁内の計画案策定の中心となる組織として「総合計画策定プロジェクトチーム」を各課等より概ね1~2名程度選出し、合計25名で組織しました。

◆ 組織体制図



2 西会津町総合計画検討会議委員名簿

■設置根拠 西会津町まちづくり基本条例

■任 期 令和7年2月28日～令和8年3月31日

選出区分	氏名	住所	所属グループ	地区別	備考
公募による者	石田美香	小綱木	共育の架け橋、明日へのまちづくり	奥川	
	佐藤健一	橋立	共生・協創・自主・自立 多彩に輝くまちづくり	新郷	会長
	佐藤紗恵	上野尻	地域資源を誇り・繋ぎ・育てるまちづくり	群岡	副会長
	山口佳織	芝草	共生・協創・自主・自立 多彩に輝くまちづくり	野沢	
識見を有する者	青木一浩	4町内	地域資源を誇り・繋ぎ・育てるまちづくり	野沢	
	青津泰平	縄沢	健康で生涯いきいきと暮らせる多様性のまちづくり	尾野本	
	江川正樹	9町内1	共育の架け橋、明日へのまちづくり	野沢	副会長
	大石丈二	森野	地域資源を誇り・繋ぎ・育てるまちづくり	尾野本	
	小柴忍	7町内	暮らしを守り、明日を彩るまちづくり	野沢	
	小柴晴男	戸中	暮らしを守り、明日を彩るまちづくり	新郷	
	鈴木百合子	山口	共生・協創・自主・自立 多彩に輝くまちづくり	尾野本	
	高松梓	西林東	健康で生涯いきいきと暮らせる多様性のまちづくり	尾野本	
	津川由紀	西原	健康で生涯いきいきと暮らせる多様性のまちづくり	尾野本	
	新田由美子	下野尻	地域資源を誇り・繋ぎ・育てるまちづくり	群岡	
	二瓶穰	上野尻	健康で生涯いきいきと暮らせる多様性のまちづくり	群岡	
	根本大輔	西林東	地域資源を誇り・繋ぎ・育てるまちづくり	尾野本	
	長谷川和宏	松尾	暮らしを守り、明日を彩るまちづくり	尾野本	
	長谷川紀子	下野尻	共育の架け橋、明日へのまちづくり	群岡	
	武藤奈美恵	上小島	健康で生涯いきいきと暮らせる多様性のまちづくり	尾野本	
	目黒輝夫	牛尾	地域資源を誇り・繋ぎ・育てるまちづくり	尾野本	
	物江義榮	下小島	暮らしを守り、明日を彩るまちづくり	尾野本	
	矢部佳宏	中ノ沢	共生・協創・自主・自立 多彩に輝くまちづくり	奥川	
	渡部敦子	宝川	暮らしを守り、明日を彩るまちづくり	群岡	
	渡部佳菜子	5町内	共育の架け橋、明日へのまちづくり	野沢	
渡部友子	西原	共育の架け橋、明日へのまちづくり	尾野本		

3 総合計画策定プロジェクトチーム構成員名簿

■設置根拠 西会津町まちづくり基本条例
 ■任 期 令和6年7月1日～令和8年3月31日

所 属 課	構 成 員 氏 名	所 属 グ ル ー プ	地 区 別	備 考
企画情報課	玉 木 周 司	—	奥 川	プロジェクトチーム主任
	武 藤 洋 一	暮らしを守り、明日を彩るまちづくり	野 沢	
	齋 藤 淳	共育の架け橋、明日へのまちづくり	群 岡	
	飯 嶋 竜 太	地域資源を誇り・繋ぎ・育てるまちづくり	野 沢	部 会 長
	薄 信 康	健康で生涯いきいきと暮らせる多様性のまちづくり	新 郷	
	目 黒 拓	地域資源を誇り・繋ぎ・育てるまちづくり	奥 川	
	雅 楽 川 善 之	共生・協創・自主・自立 多彩に輝くまちづくり	尾野本	
総 務 課	齋 藤 俊 一 郎	健康で生涯いきいきと暮らせる多様性のまちづくり	野 沢	部 会 長
	齋 藤 孝 洋	共生・協創・自主・自立 多彩に輝くまちづくり	群 岡	
町 民 税 務 課	山 口 隆 志	暮らしを守り、明日を彩るまちづくり	新 郷	
	荒 明 聡 美	暮らしを守り、明日を彩るまちづくり	奥 川	部 会 長
福 祉 介 護 課	中 谷 博 道	健康で生涯いきいきと暮らせる多様性のまちづくり	尾野本	
	小 柴 郁 子	共育の架け橋、明日へのまちづくり	新 郷	
健 康 増 進 課	齋 藤 紀 子	健康で生涯いきいきと暮らせる多様性のまちづくり	尾野本	
	平 野 由 実 子	健康で生涯いきいきと暮らせる多様性のまちづくり	野 沢	
商 工 観 光 課	橋 谷 田 和 弘	地域資源を誇り・繋ぎ・育てるまちづくり	群 岡	
農 林 振 興 課	薄 清 久	地域資源を誇り・繋ぎ・育てるまちづくり	新 郷	
	石 本 貴 寛	地域資源を誇り・繋ぎ・育てるまちづくり	群 岡	
建 設 水 道 課	伊 藤 雄 一	暮らしを守り、明日を彩るまちづくり	群 岡	
	薄 一 茂	暮らしを守り、明日を彩るまちづくり	新 郷	
学 校 教 育 課	物 永 毅	共育の架け橋、明日へのまちづくり	尾野本	
	本 田 誠 治	共育の架け橋、明日へのまちづくり	奥 川	
生 涯 学 習 課	塚 原 一 雄	共育の架け橋、明日へのまちづくり	群 岡	
	濱 田 千 俊	共育の架け橋、明日へのまちづくり	野 沢	部 会 長
出 納 室	江 川 すが子	共生・協創・自主・自立 多彩に輝くまちづくり	野 沢	部 会 長
議 会 事 務 局	大 崎 友 梨	共生・協創・自主・自立 多彩に輝くまちづくり	尾野本	

※所属課は、令和7年4月1日現在

■総合計画策定にあたりご協力いただいた専門家の方々

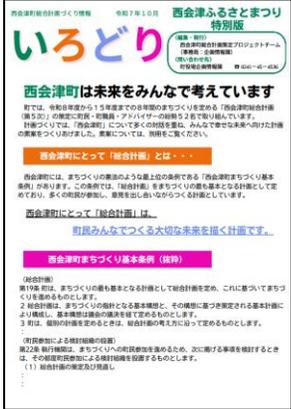
総合計画策定アドバイザー	藤 井 靖 史	西会津町最高デジタル責任者
外部アドバイザー	奥 知 久	一般社団法人 地域包括ケア研究所 所長
	大 曾 根 衛	一般社団法人 地域包括ケア研究所 カタリスト

4 策定プロセス

年月日	会議等	主な内容
令和6年 7月1日	総合計画策定プロジェクトチーム設置	町職員(25名)※令和7年4月1日~26名
//	第1回 地域幸福度(Well-being)研修会 	講師:藤井 靖史 氏(町最高デジタル責任者) 対象:町長、副町長、各課等の長(主幹) 総合計画策定プロジェクトチーム 「Well-being 指標とは何か」について、理解を深める研修会を開催
8月8日	第1回 プロジェクトチーム会議	策定内容の確認 町民幸福度アンケートの設問検討
8月27日	第2回 プロジェクトチーム会議	町民幸福度アンケートの設問検討 第4次総合計画の評価・検証作業開始
9月1日	町民幸福度アンケート調査の実施 (9月1日~10月31日まで) 	配布:1,107件 対象:町民1,000人(無作為) 町内在住の学生107人(中・高生) 回収:480件(回収率43.4%)
9月6日	町議会全員協議会	次期西会津町総合計画策定基本方針について
11月25日	総合計画検討会議委員の公募開始	応募者4名
11月26日	町総合政策審議会	次期西会津町総合計画策定基本方針について
11月29日	第3回 プロジェクトチーム会議	町民幸福度アンケートの結果報告 第4次総合計画の評価・検証調査(案)の検討
12月24日	第2回 地域幸福度(Well-being)研修会 	講師:藤井 靖史 氏(町最高デジタル責任者) 奥 知久 氏 (一般社団法人地域包括ケア研究所) 大曾根 衛 氏 (一般社団法人地域包括ケア研究所) 対象:総合計画策定プロジェクトチーム

年月日	会議等	主な内容
令和7年 2月28日	第1回 検討会議	辞令交付、計画づくりの進め方、スケジュール
3月25日	総合計画づくり情報「いろどり」第1号発行 	「次期総合計画の検討作業がスタート」 「総合計画の概要」
3月28日	第4回 プロジェクトチーム会議	第2回検討会議に向けた事前ワークショップ
	第2回 検討会議 	・会長・副会長の選任 ・総合計画座談会(グループワーク) 内容:①第4次総合計画の評価・検証調書(案)を読んで思ったこと ②計画書・調書(案)に記載されていない内容について
4月1日	「広報にしあいづ」2025年4月号に記事掲載	『町の未来を描く 次期「総合計画」の策定作業がスタート』
4月16日	第1回 正副会長会議	策定スケジュールの詳細について
	第3回 検討会議 	・町長講話 ・総合計画座談会(グループワーク) 内容①今の西会津町について思うこと ②次期総合計画に盛り込みたい新たな視点について
4月30日	総合計画づくり情報「いろどり」第2号発行 	「会長、副会長が決定」 「計画づくりの第一歩総合計画座談会を開催」

年月日	会議等	主な内容
令和7年 5月20日	第5回 プロジェクトチーム会議	第4回検討会議に向けた事前ワークショップ
	第4回 検討会議 	<ul style="list-style-type: none"> ・データで見る西会津町について ・総合計画座談会(グループワーク) <ul style="list-style-type: none"> ①西会津町 Well-being 指標の俯瞰 ②西会津町のSWOT分析 ③「これから力を入れていくべきこと」
6月12日	総合計画特別座談会  	<p>講師:藤井 靖史 氏(町最高デジタル責任者) 奥 知久 氏 (一般社団法人地域包括ケア研究所) 大曾根 衛 氏 (一般社団法人地域包括ケア研究所)</p> <p>対象:検討委員 総合計画策定プロジェクトチーム 内容:「私」と「町」と「ウェルビーイング」</p>
6月17日	第5回 検討会議  	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画座談会(グループワーク) <ul style="list-style-type: none"> ①まちづくりの分野別「こんなまちになったらいいな」について ②地区別「〇〇地区を(で)私は〇〇していきたい」について
6月19日	第6回 プロジェクトチーム会議	<ul style="list-style-type: none"> ・町の将来像、まちづくりの方向性の候補作成作業開始 ・前期基本計画(たたき台)の作成作業開始
7月8日	第6回 検討会議	<ul style="list-style-type: none"> ・町の将来像(仮)、まちづくりの方向性(仮)の決定 ・前期基本計画(たたき台)の検討作業
7月29日	第7回 検討会議	<ul style="list-style-type: none"> ・前期基本計画(素案)の検討 ・地区別デザイン(素案)の検討
8月5日	総合計画づくり情報「いろどり」第3号発行 	<p>「次期総合計画づくりが進行中」 「これまでの検討経過」 「町をデータに基づいて分析」 「これから力を入れるべきこと」 「分野別・地区別デザインを検討」</p>

年月日	会議等	主な内容	
令和7年	8月5日	第8回 検討会議	・各種素案の確認・検討 ・町の将来像(仮)、まちづくりの方向性(仮)の再検討
	8月28日	町総合政策審議会	次期総合計画策定について(中間報告)
	9月5日	町議会全員協議会	次期総合計画策定について(中間報告)
	9月30日	意見公募の開始	総合計画案を公表(町ホームページ及び役場、公民館、奥川みらい交流館、新郷連絡所で閲覧可能)し、10月23日まで意見を募集
	10月15日	町民懇談会(町役場)	総合計画案の説明、意見交換(22名参加)
	10月17日	町民懇談会(林業研修センター)	総合計画案の説明、意見交換(18名参加)
	10月20日	町民懇談会(保健センター)	総合計画案の説明、意見交換(10名参加)
	10月21日	町民懇談会(新郷連絡所)	総合計画案の説明、意見交換(12名参加)
	10月22日	町民懇談会(奥川みらい交流館)	総合計画案の説明、意見交換(14名参加)
	10月25日	総合計画づくり情報「いろどり」 西会津ふるさとまつり特別版 展示 	「西会津町は未来をみんなで考えています」 「計画づくりのあしあと」 「西会津町総合計画(第5次)抜粋」 ・町の将来像(仮) ・これから力をいれていくこと 西会津ふるさとまつりで計画づくりに関する経過を町内外へ発信
11月4日	第9回 検討会議	総合計画(案)の最終調整	
11月7日	総合計画原案報告 	会長から町長へ原案の報告	
11月20日	町総合政策審議会	基本構想、基本計画の審議・答申	
12月10日	町議会全員協議会	基本構想、基本計画の説明	
12月11日	町議会定例会	基本構想、基本計画の議決	
令和8年	1月13日	総合計画づくり情報「いろどり」第4号発行	「西会津町総合計画(第5次)が完成!」 「計画づくりのあしあと」 「西会津町総合計画(第5次)のポイント」

■外部リンク集

本計画づくりの検討経過や町民アンケートの結果など、本計画づくりに関する詳しい内容は、町ホームページからご確認できます。

▼総合計画検討会議の議論内容



▼策定までの経過

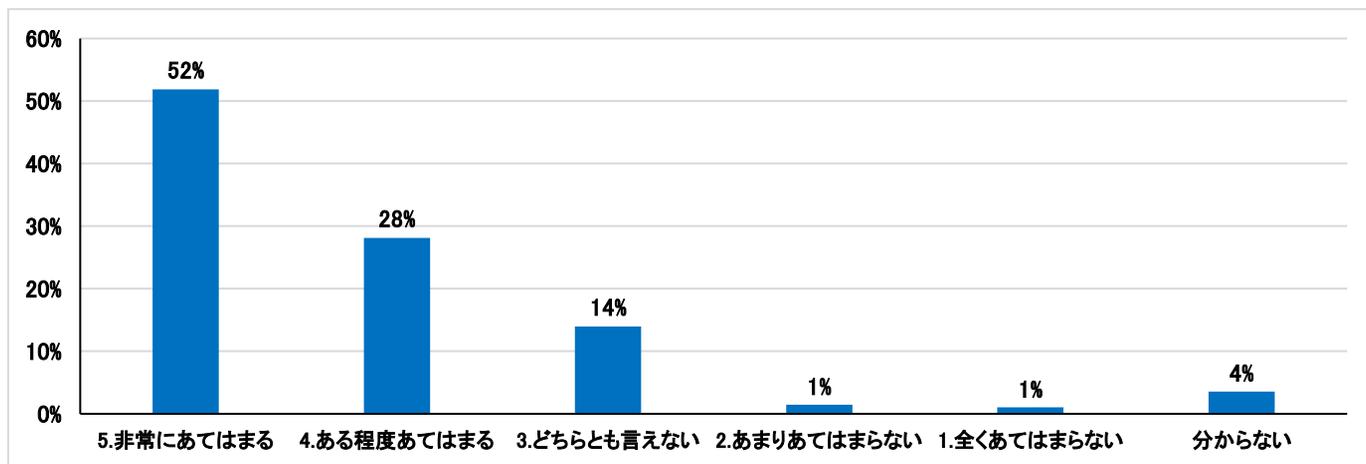


▲総合計画検討会議の様子

5 町民幸福度アンケート調査の主な結果

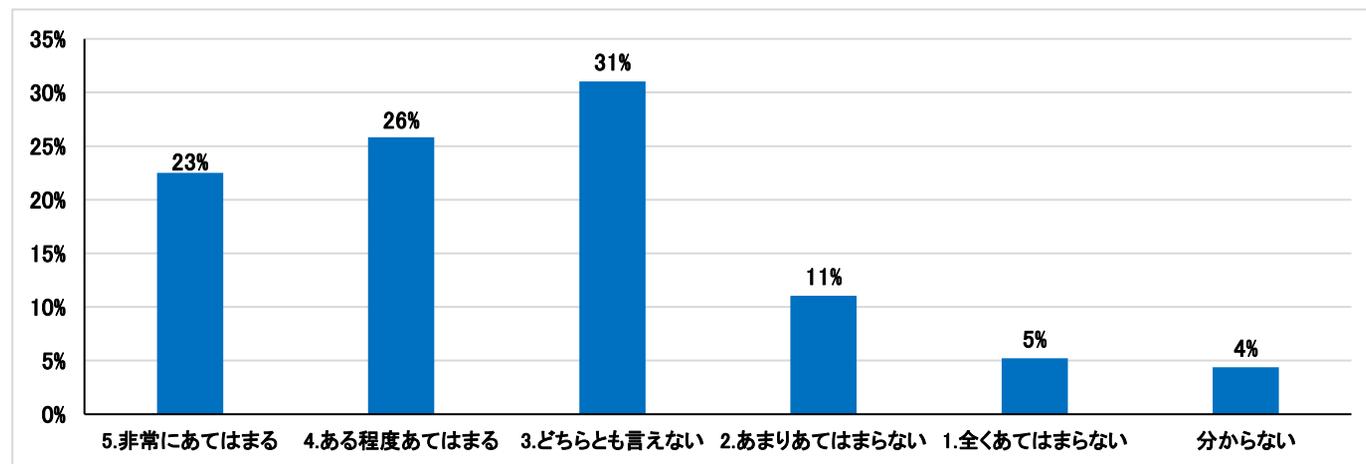
令和6年9月1日から10月31日を期間に実施した「西会津町幸福度調査アンケート」の中で、町独自に設定した設問の主な結果は以下のとおりです。 ※西会津町独自集計

(1) 西会津産米は美味しい。



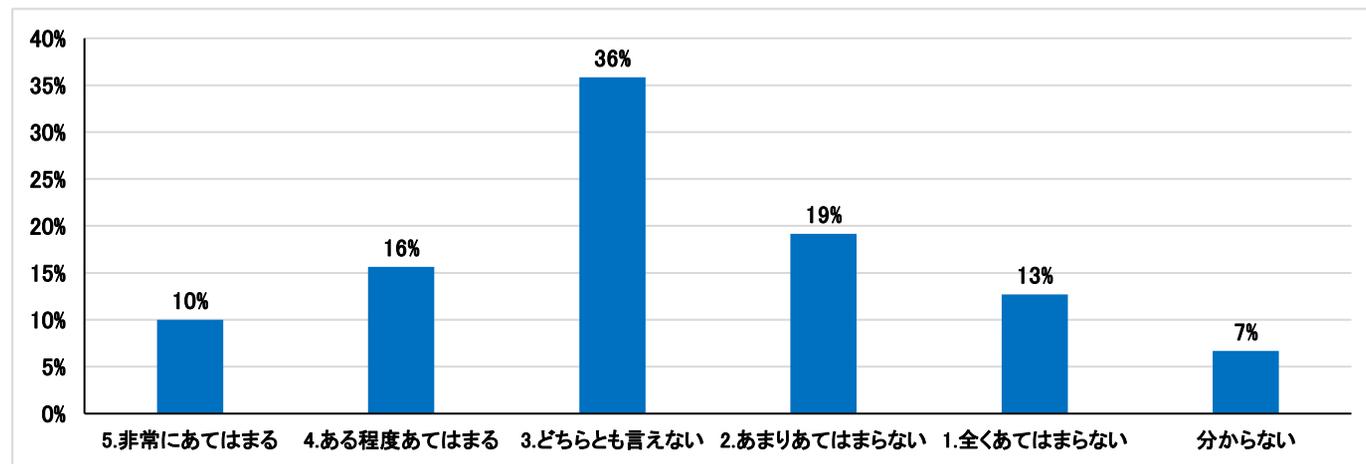
町平均 4.18 点

(2) これからも町に住み続けたい。



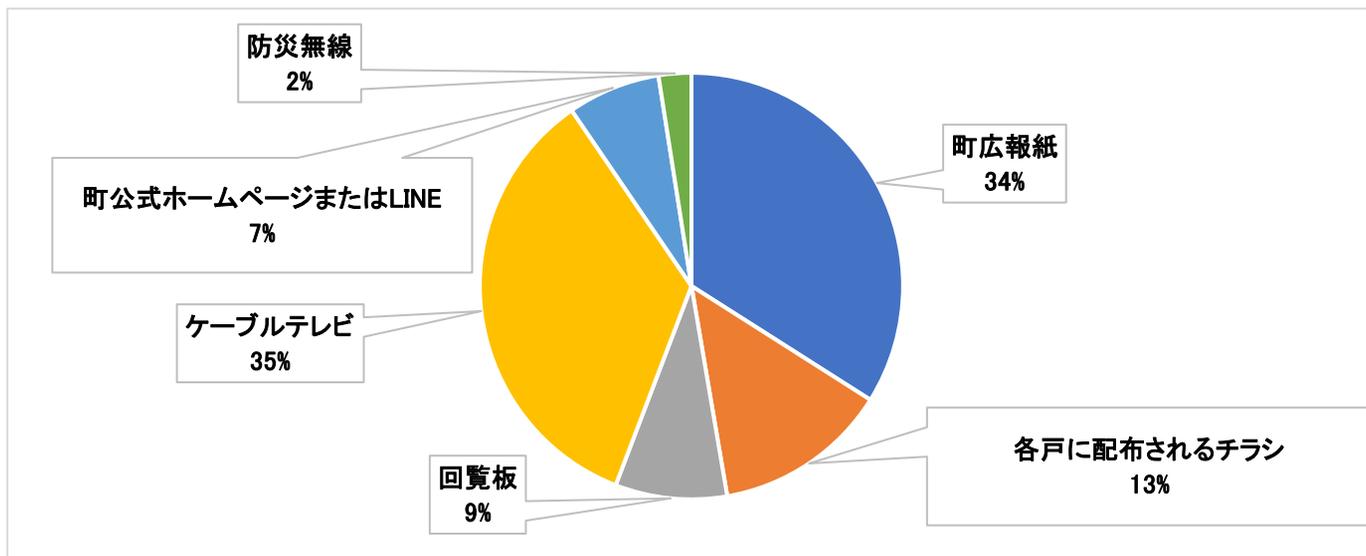
町平均 3.36 点

(3) 私は、まちづくりに積極的に参加したい。(参加している。)

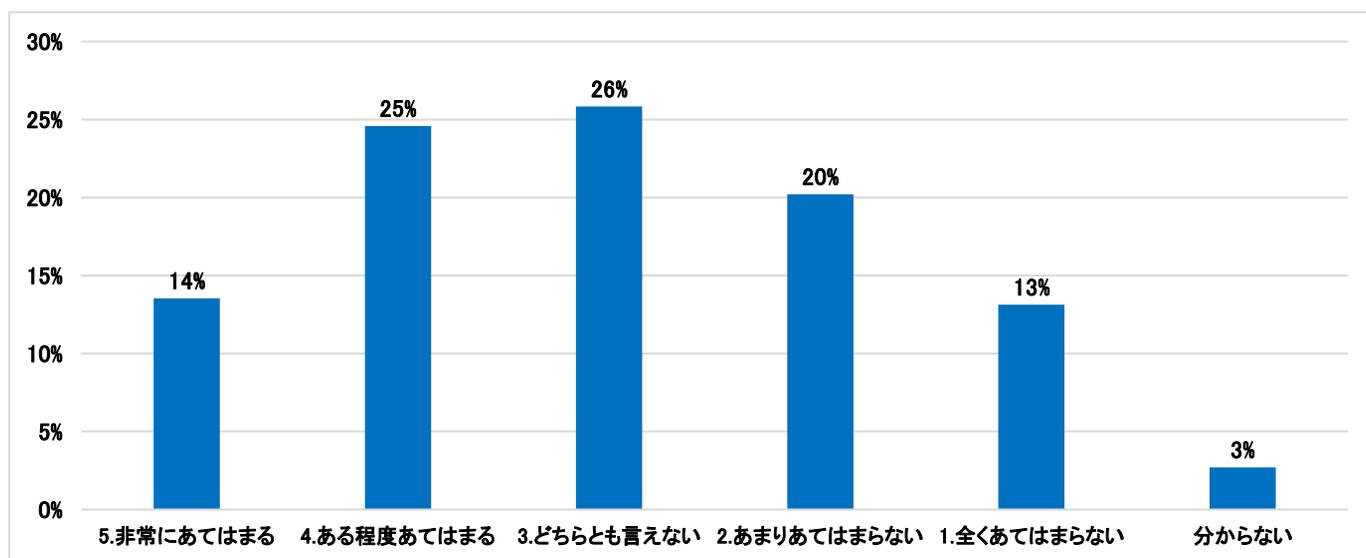


町平均 2.71 点

(4) あなたは、町からの行政情報について、主に何で知りますか？

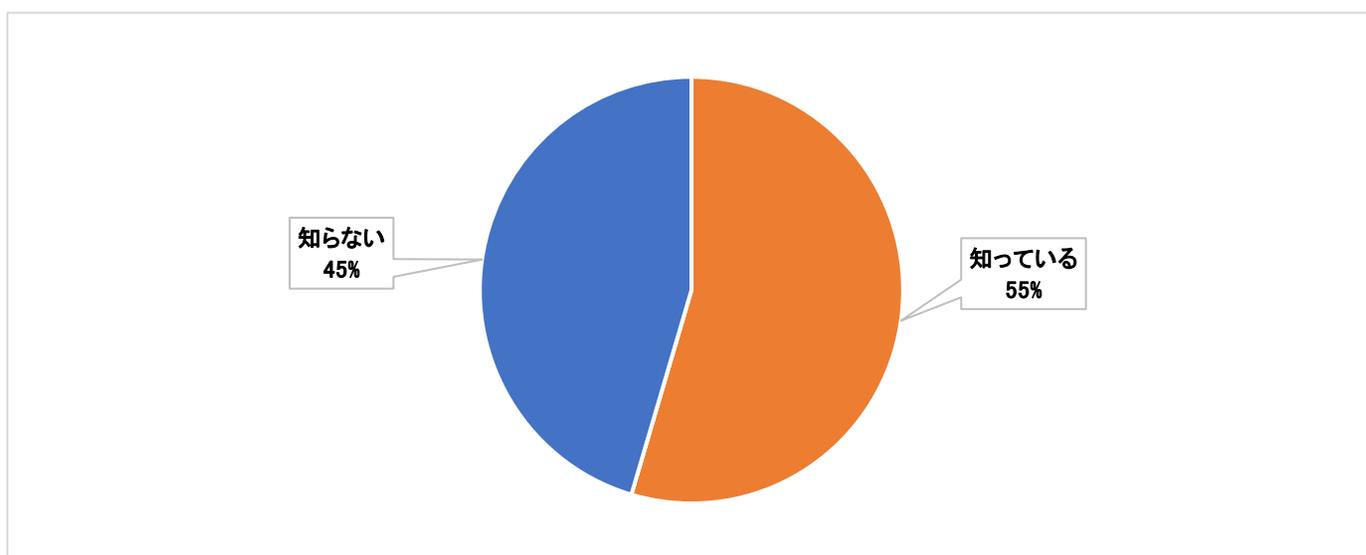


(5) 私は、町内や自治区で開催されるイベントには積極的に参加している。



町平均 2.97 点

(6) さすけねえ輪の健康づくりの意味を知っていますか。



6 計画づくりで出た多くの「想い」

計画づくりの中では、多くの議論や意見、アイデアが生まれ、その全てを計画に盛り込むことはできませんでした。ここでは、検討会議で出た「想い」の中で盛り込めなかったものをまとめました。

これらの「想い」は、今後各施策を推進する具体的な動きを検討する際の種として、もしくは、町民のみなさんが新しい活動をしていく時の肥料として活用されていくことを願っています。

◆共育の架け橋、明日へのまちづくり
まちづくりの分野:子育て支援、教育環境、生涯学習、スポーツ、歴史・文化・芸術
<ul style="list-style-type: none">・子どもの放課後の時間の使い方を充実させたい。(自由な遊びの時間を創出する)・子育て支援体制が十分すぎるのではないか。・小学校の1年生から6年生までが交流する機会をつくりたい。・地域で子どもたちを受け入れる体制を充実させるべき。・町内に中高生が遊ぶ場所がない。・冬に遊べる娯楽施設がほしい。・スポーツをする子どもの減少対策と部活動を維持していく。・各地区の公民館分館の位置づけを明確化・積極評価するなどを通じて、地域における社会教育・生涯学習の活動にもっと関心が高まる仕掛け等がほしい。・“学び”を“ビジネス”へ繋げる取り組みを支援してはどうか。・重要文化財(個人所有)の整理・保存方法について、特に実物の保存について検討してはどうか。・各家庭にある本を無償提供してもらい、「古書図書館の創設」を空き家対策の一環として実施してはどうか。

◆地域資源を誇り・繋ぎ・育てるまちづくり
まちづくりの分野:農林業、商工業、観光・交流、移住・定住
<ul style="list-style-type: none">・就農フローや条件など基礎的な情報を示してほしい。・企業・産業を誘致する。・経費をあまりかけないで、新たな観光地を創り出す。(荒地を利用するなど)・子どもの遊び場を増やしたい。・税負担が少ない町になるといい。・真冬の雪が積もった田んぼを観光資源(月の光、静けさ、空の広がり)として活用してはどうか。・イメージキャラクター「こゆりちゃん」のお相手をつくり、更なる町のPRに繋げてはどうか。・空き家対策として、町が個人間取引に介入するべきではないか。・交流人口や、移住人口を増やすためにも、「Otame」を他地区にも古民家を活用して築いてほしい。

◆健康で生涯いきいきと暮らせる多様性のまちづくり
まちづくりの分野:健康づくり、医療、高齢者福祉、社会福祉、コミュニティ
<ul style="list-style-type: none">・眼科、歯科、小児が町内で受診できるようになってほしい。・夜間や休日に乳幼児が受診できる体制を整備してほしい。・単身者用食事サービスがあるといい。・温泉を利用した釣り堀などがあるといい。・高齢者と若者でのゲーム大会が有名な町にしたい。

◆暮らしを守り、明日を彩るまちづくり

まちづくりの分野:雪対策、生活・交通インフラ、情報通信、消防防災・安全対策、自然・環境保全

- ・デマンドバスの夜間営業があるといい。
- ・フリーWi-Fiエリアについて、検討が必要ではないか。(拡充・必要性)

◆共生・協創・自主・自立 多彩に輝くまちづくり

まちづくりの分野:協働のまちづくり、行財政運営、新たなまちづくり

- ・議員定数に年代別・性別割合などを取り入れる。

◆西会津町全体に関する「想い」

- ・余裕がない人が多い。
- ・地域や土地が他人事になっている。
- ・地域の魅力に地元が気づいていない。
- ・縮小社会に対してどのようにまちづくりをしていくべきか。(つなぎ合わせるor集中)
- ・「AI」を活用した、業務の効率化を検討してはどうか。